

3
活用
案内図 〔H21全国調査B問題より〕
名前
解答 答

この問題で問われていること

案内図を見て、次のことができるかどうかをみる。

表現の仕方や文章の特徴をとらえること。
資料に表れている工夫を自分の表現に役立てること。

身に付けると...

相手に分かりやすい説明ができるようになります

解答と解説

問一 (例) 郷土について知りたいとき

・次の三つの条件をすべて満たしているものが正解となります。
見出しとして簡潔に書いている。
学校図書館を利用する人の立場で書いている。
郷土資料コーナーの説明を踏まえて、適切な内容を書いている。

「見出し」について

新聞や雑誌などで、記事の内容がひと目で分かるように簡単に書いた言葉や辞書の項目となっている言葉を言う。

見出しを書く上で「辞書・辞典コーナー」から生かすべき工夫は、利用者の立場で使う場面を簡潔に示しているところです。自分の表現の参考にできていますか。

見出しを作成する際には、利用者がすぐに館内について確認することができるように、利用者の立場になつて利用場面を説明すること、短い言葉で分かりやすく説明することなどが大切です。



問二

(例)

本の貸し出しと返却の手続きをしてみました。パソコンで読みたい本の検索もできます。

・次の三つの条件をすべて満たしているものが正解となります。
《受付カウンター》の役割を踏まえて書いている。
「貸し出し」、「返却」、「検索」という言葉をすべて使っている。
説明として筋道が通るように書いている。

学校図書館の案内図で、場所の説明をする際には、他の場所と間違わないように、その場所の特徴を分かりやすく書く必要があります。

